

第 2 1 回災害対策本部会議

令和元年 11 月 11 日 (月) 13 : 30

日 時	令和元年 11 月 11 日 (月) 13 : 30
場 所	市役所本庁舎 2 階 特別会議室
出席者	市長、吉崎副市長、菅野副市長、各特別職、各部局長、国土交通省東北地方整備局、福島県、新潟県、陸上自衛隊、郡山警察署、郡山北警察署、消防本部、郡山市消防団、郡山医師会、郡山市社会福祉協議会、ソフトバンク株式会社

【災害 1 ヶ月の黙祷】

今般の台風第 19 号は本市に甚大な被害をもたらしたが、明日で 1 か月を迎える。この度の災害により犠牲になられた皆様方の心からの御冥福をお祈りいたしまして黙祷を捧げる。

【市長より】

- ・災害は終わらない。犠牲者等の無念の思いを繰り返さないような施策が必要である。
- ・職員は通常業務に加え災害対策、選挙事務の激務に対し感謝を申し上げる。
- ・本災害に対する国・県の支援策が次々と措置されている。措置内容を最大限に解釈し、財源を得て一刻も早い支援策を講じること。

【各部局長報告】

○保健福祉部長

- ・避難所状況は、11 月 11 日現在 12 箇所、1 7 2 世帯、3 4 7 人である。
- ・本日から福島県災害派遣福祉チーム (3 名) が入っている。

○保健所長

- ・保健師による 2 班 6 人体制で避難所を巡回し健康チェックを行っている。
- ・避難所でのインフルエンザ予防接種を 11/5 から 11/8 まで 9 会場にて計 47 人に対して実施した。

○税務部長

- ・昨日現在、り災証明書の申請は 7,298 件。発行は 369 件である。
- ・福島県議会議員選挙が終了し、応援職員の増加により発行件数が増える見込である。

○建設交通部長

- ・宅地内に堆積した土砂について、11月18日と11月25日に回収する。

○生活環境部長

- ・災害ごみの収集状況について11月9日をもって市内のエリア毎の収集は終了。
- ・11月13日からエリア収集から個別収集に切り替える。

【リエゾン等】

○福島県警

(郡山警察署)

- ・群馬、神奈川県警の応援を得て、引き続き被災地の犯罪抑止のための警戒実施中である。
- ・地域高齢者の要望等、関係機関と共有したい。

(郡山北警察署)

- ・富久山町を中心に日中、夜間のパトロールを実施中である。

○郡山国道事務所

- ・県管理河川(3箇所)の工事状況について
- ・上行合の谷田川左岸について11月8日に緊急復旧工事が完了した。
- ・下行合の谷田川区間について11月10日に緊急復旧工事が完了した。
- ・日和田の藤田川左岸については、現在工事中である。

○福島県

- ・災害派遣福祉チーム3名、11月11日から11月13日まで郡山で活動する予定である。
- ・本日午前、中央老人福祉センター、安積総合学習センター、小原田地域公民館を巡回した。3日間で避難所を一通り巡回する予定である。

○新潟県

- ・11月8日で当面の家屋調査活動を完了。り災証明発行の支援を続けている。

○社会福祉協議会

- ・昨日までの実活動者数は3,249人。
- ・生活福祉資金(緊急小口資金)特例貸付は11月18日から郡山市総合福祉センター 玄関ホールで申込受付を開始する。

【通信事業者】

○ソフトバンク

- ・ 県内状況として、白河市と伊達市で影響あるも、郡山市は影響なし。
- ・ 避難所への充電器、無料電話、Wi-Fi（10 避難所中 8 箇所）等の支援を実施。

【市長より】

- ・ 避難所運営にあたっては交替引継を十分に行い、避難者の要望をよく聞き取ること。
- ・ 家庭内の汚泥処理について、報道機関においては周知をお願いする。
- ・ 災害ごみ等の処理能力が十分でなく、食品ロスの減少、ペーパーレスに努めること。
- ・ 冬を迎えるため、小学校 2 校の避難所について、体育館は火気が不安。避難者の事情（他に移りたいのに言い出せない等）をよく聞き取ること。